

Contents

平成 31 年度（令和元年度）

飛騨市社会福祉協議会事業計画及び予算

P 2 ~ 4

実施事業報告

P 5

飛騨市終活支援センターについて

P 6

相談日程 / 寄附・御礼

P 7

第9回飛騨市福祉・ボランティアフェスティバルのお知らせ

P 8

令和 2 年度職員募集のお知らせ

令和元年度 (平成31年度) 社会福祉法人 飛騨市社会福祉協議会 事業計画

□基本方針

わが国では、少子高齢化や人口減少する中、人生100年時代を見据え、誰もがその能力を發揮できる「一億総活躍社会」の実現に向けた取り組みが進められています。

飛騨市では、介護、障がい、貧困、医療、年金といった社会保障費の増大など、多面的かつ喫緊の課題を多く抱え、地域で孤立する高齢者、障がい者、生活困窮者に対する支援が課題となっており、地域の福祉活動の拠点として、住民参加と協働による制度外サービスの実践、地域包括ケアシステムの構築に向け、本会の積極的な推進が求められています。

本会では、平成29年度策定しました第3期飛騨市地域福祉活動計画を基に、地域の見守り、助け合い、支え合いにより地域で住む誰もが安心して暮せる「地域共生社会」の実現に向け、各種事業を展開します。

□基本理念 ～地域がつながり支え合う めくもりと安心があふれるまち～

*4つの基本目標

- ①福祉サービスの適切な利用の推進
- ②地域による支え合いのしくみづくり
- ③暮らしを支える環境づくり
- ④社会福祉協議会及び事業の周知と強化



古川地区見守りネットワーク研修会

○重点事業

- ①一人暮らし世帯や高齢者のみ世帯が増える中、人生の終末に対する不安を抱える方々の不安の軽減を図るために相談窓口「飛騨市終活支援センター」を開設し、個人相談の対応を市の委託により実施します。また、終末期の迎え方、身の整理、資産の管理・相続、葬儀、後見制度、遺産処分などに関するセミナーを開催します。
- ②地域の自治会などの役員や福祉関係者などと共に見守りネットワークブロック別研修会を開催し、普段から要援護者などの見守り活動を確認しながら、昨年実施した災害時における個別支援計画の更新を行い、住民参加による地域づくり(地域福祉活動)を推進します。
- ③地域による支え合いのしくみづくりとして、古川・河合・宮川地区において昨年度開始しました高齢者等在宅生活支援有償ボランティア事業「あんきねっと」を、飛騨市全域で利用していただけるようにさらに啓発します。
- ④飛騨市内における社会福祉法人が連携し、地域住民に対して公益的取り組みを行い、社会貢献を推進する目的の協議会を立ち上げるための準備を進めてまいります。
- ⑤昨年度契約し、今年度完成予定の「なかよしキッズ」の新施設を、放課後等デイサービス事業として県の認可を受けるため申請に向けての準備を進めるとともに、施設運営ができるように家具調度品の設置を行います。

主要事業計画

1. 法人運営事業

本会の事業は、市民の皆様からの会費及び寄附金・共同募金配分金・行政などからの補助金、受託金などによって運営されています。

各種事業の実施については、広報紙「福祉ひだ」や、ホームページ、チラシ配布、きめ細やかな同報無線放送など、できうる方法で広くお知らせすることで、住民の皆様の理解と協力・参加が得られるよう努めます。

また、市民の視点に立った質の高いインフォーマルなサービスを提供するために、役員・評議員と協議検討し事業をすすめます。財源については、会費の確保、新規事業の受託、各種補助金及び助成金の有効活用など、多様な財源確保を図りながら財政基盤の安定に努めます。

2. 福祉推進事業

本会の事業の理解促進と地域のニーズの掘り起こしに積極的に取り組むため、地域での集会、会議で

出前講座を実施します。

また、子育て世代から高齢者までを対象とした地域福祉活動を推進します。

子育て世代には、子育てをストレスなくできる知識や技術を身に付けていただく子育てサロン事業を継続し、子育てに関する悩みごとの解決や仲間づくりを支援します。

また、高齢者世代には、地域における高齢者の生きがいづくりや交流の場である「ふれあいサロン」の普及促進、一人暮らし高齢者を対象とした「ゆうゆう旅行」の実施を通して閉じこもりや認知症の予防に取り組みます。

その他、いつ起こるかわからない自然災害に備え、災害ボランティアセンターの立上げマニュアルの整備及び訓練については、市役所と連携しながら実施します。

加えて、市内の小・中・高校に對して行う福祉協力校活動支援を始めとして、企業、各種団体などが実施するボランティア福祉教育にかかわる活動を支援します。

3. 日常生活自立支援事業

岐阜県社会福祉協議会からの受託事業として、高齢や障がいなどにより判断能力が十分でない方が地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき福祉サービスの利用支援などを行う日常生活自立支援事業を実施します。

また、ここ最近対象者が増え、おり、事業の実施に当たっては、きめ細やかな相談、専門職員研修会などへ積極的に参加してスキルアップに努めると共に、市の担当部局とも連携して希望される方の支援を行います。

4. 成年後見事業

認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力の不十分な方々に対し、財産管理や契約手続きなどを支援し、生活をしていく上でのサポートを行う法人成年後見事業を継続して実施していきます。

また、国が進める権利擁護支援の地域連携ネットワークによる中核機関の設置については、飛騨圏域、市役所と連携して取り組んでまいります。

5. 共同募金配分金事業

共同募金配分金を活用して、一人暮らし高齢者などの見守り活動、給食サービスなどの高齢者を対象とした事業や、なかよしキッズの保護者を対象としたいきぬきカフェの開催、ひとり親家庭支援事業、イクメン支援事業などの子育て世代への支援、歳末たすけあい募金を要援護者に配分する歳末援護事業、また関係団体と連携しながら広く市民を対象に開催する福祉・ボランティアフェスティバルなどの事業を積極的に実施します。

6. 生活福祉資金貸付事業

岐阜県社会福祉協議会及び本会の福祉資金貸付事業を活用し、一時的に日常生活に困っている方などが安定した生活を送れるように支援すると共に、民生委員児童委員と協力しながら償還に向けた支援を行います。

また、食料などの確保が難しい方に、市と連携しながら企業や家庭から提供していただいた食料などを給付するパーソナルサポート事業を行います。

7. 市補助事業

市補助事業としては、シニアクラブや地域公民館などが主催して地域のために貢献してこられた高齢者を、地元の敬老会祝賀行事で慰労する活動に対して支援助成を行います。

であい・サポートセンター運営事業では、コーディネートがいつでも結婚相談を受けられる体制を整えると共に、河合町、宮川町、神岡町においては定期的に結婚相談所を開設して相談業務を行っています。

また、コーディネーターと事務局で協議する運営会議や、協力員（せわやきさん）との「協力員会議」を毎月開催して、情報の共有化を図りながら成婚に向け、出会いイベント等も取り入れた事業を行います。

8. 市受託事業

市からの受託事業として、住み慣れた地域の中でいつまでも健やかに安心して暮らすために地域住民が主体となって推進する地域見守りネットワーク体制構築に向けた支援や、心配ごと相談、弁護士による無料法律相談などの相談所運営の他、ひとり親家庭を対象とした親

子いきいきふれあい事業、高齢者や障がい者を支援する軽度生活援助事業、介護施設などにおける住民ボランティア活動を支援する介護サポーター事務局事業や、地域の担い手を掘り起こす生活支援コーディネーター活動業務を行います。

また、本年度新規事業として、人生の終末に対する不安を抱える方々の軽減を図るために相談窓口「飛騨市終活支援センター」を開設します。

9. 事務局の受託

飛騨市民生委員児童委員協議会、古川・河合・宮川・神岡地区民生委員児童委員協議会、飛騨保護区保護司会、飛騨市更生保護女性会などの団体事務局を受託し、本会及び関係団体との連携を図りながら、円滑な組織運営をめざした支援を行います。

10. 日中一時支援事業

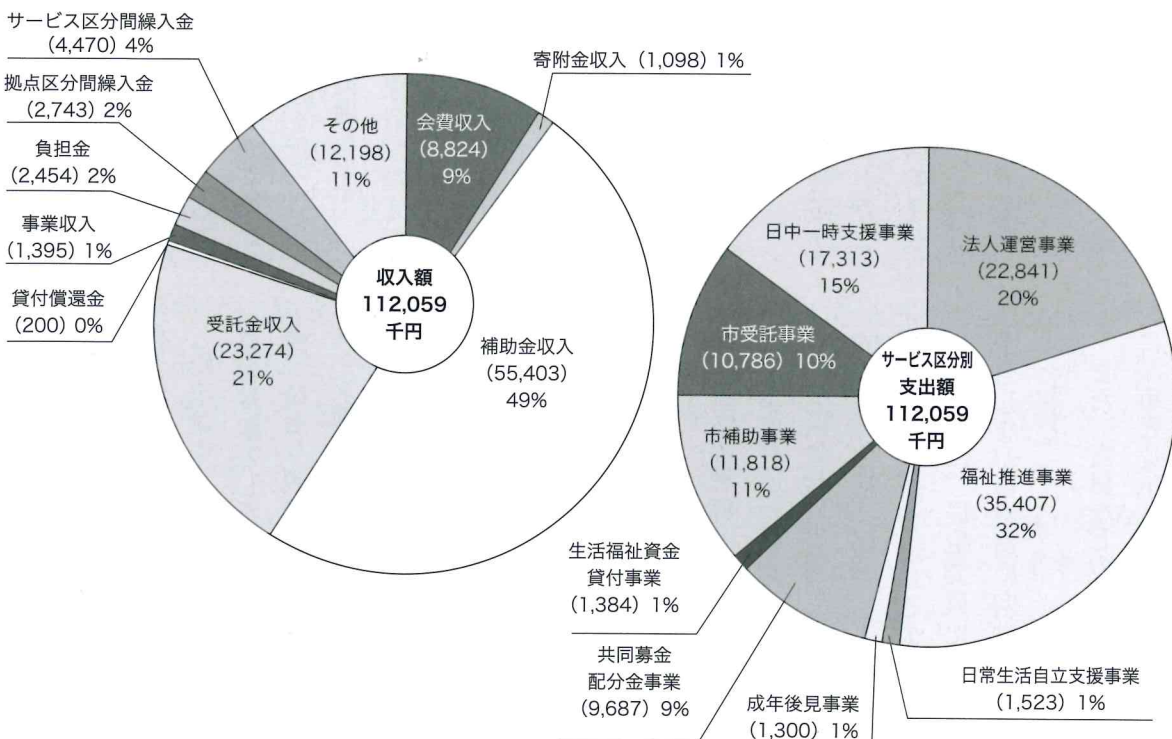
飛騨市から委託を受けて、飛騨市神岡東生涯学習館において障がい者日中一時支援事業「なかよしキッズ」の運営を行いながら、本年度完

成予定の施設を、日中一時支援事業から、次年度放課後等デイサービス事業所として開設するために、県

への認可申請、施設内整備の準備を行います。

令和元年度（平成31年度）当初予算

総額 112,059千円



ボランティア講演会

令和元年6月6日(木)、講師に”マッキー&のりか”こと牧上一成さん、穂波正子さんをお招きし、「ボランティア 楽しんで 長続き」をテーマに講演いただきました。

講演会は古川会場と神岡会場で行い、ボランティア活動を既にしてみえる方、これから始めようとお考えの方等たくさんの方にご来場いただきました。

福祉と笑いの伝道師”マッキー&のりか”の寸劇で終始笑いの絶えない講演会となりました。



ゆうゆう旅行

年に一度の企画で毎年実施している、一人暮らし高齢者交流事業「ゆうゆう旅行」を実施し、41の方が参加されました。

7月1日(月)～2日(火)の1泊2日で、愛知県蒲郡市方面に行き、みかわ温泉に宿泊し、参加者同士交流を深めました。1日目は、蒲郡オレンジパークでメロン狩り、フルーツ饅頭づくり等を体験され、2日目には、大衆演劇を観劇され、皆さん楽しんでおられました。



古川地区見守りネットワーク ブロック別研修会

6月3日(月)～7月12日(金)、古川町内10ブロックにおいて、見守りネットワーク研修会を開催しました。この研修会は地域内で要支援者等の見守りを行うことで、地域力を高めていくことを目的に開催しています。

今年度は、昨年度から実施している個別支援プランの更新の説明や見守りネットワークの仕組みの説明のほか、飛騨市危機管理課の職員によるDIG(災害図上訓練)を行いました。

各区に分かれ、地域の地図に土砂災害や水害のハザードマップの情報を書き込み、災害時に地域の要支援者の避難をどう支援するか、自分の命を守るためにどう行動するか等を参加者で話し合っていました。



子育てサロン

6月13日(木)、7月11日(木)に、子育てサロンを開催しました。講師にアイアイミュージックスタジオの大溝育代先生をお迎えし、産後ケアバランスボールエクササイズを行いました。

慣れないバランスボールを使ったエクササイズに、悪戦苦闘しながらも、最後は笑顔でエクササイズを楽しんでみえました。

子育て真っ最中のお母さんにとって、自分のケアに時間を取ることは難しい…。しかし、自分のために使う時間は、贅沢ではなく、子どもや家族のためであると大溝先生から話がありました。



飛騨市終活支援センター

10月1日
スタート

遺族支援

葬儀を終えられた後、故人を取り巻いていた社会との繋がり、思った以上に多いものです。そのひとつひとつをご自分で手続きできる方はそれでよいのですが、中にはどうしたらよいか整理がつかない、どの窓口へ行けばよいかわからないといった方もみえることと思います。

遺族になられて間もない相談者の心に寄り添いながら、そのひとつひとつを一緒に解決していきます。センターでは「ご遺族のための各種手続きチェックリスト」等をご用意しております。



生前準備

少子高齢化の昨今、家を引き継ぐ次世代の減少に悩む時代になっています。自分が亡くなった後のことを生きているうちから心配する方は少なくありません。

生前からの準備に早すぎるということはありません。ぜひ今日からはじめてください。

しかし、何から始めたらよいかわからない、終活の悩みや心配していることはあるけど、どこに相談したらよいか窓口を知らないといったことを聞かせていただき、解決に向けたアドバイスをさせていただきます。

支援内容について

- 生前に準備しておきたいことのご相談
- 死亡後の手続きの詳細
- お墓、お仏壇、葬儀、遺言書、相続登記、不動産売却など、故人に関係した手続きでの疑問やお悩みのご相談
- 終活に関係した専門機関や専門業者のご紹介
- 終活についての啓発
- エンディングノートの普及

センターについて

- センター長 1名
アドバイザー 1名
- 開所日 月曜～金曜
- 開所時間 午前9時～午後5時
- 相談料 無料
- お気軽にお越しください。なお、はじめにお電話いただき、ご予約いただければ、資料など準備させていただきます。

記念講演会

終活のススメ（仮称）

- 期 日 10月11日(金)
- 時 間 午後1時30分
- 場 所 飛騨市文化交流センター
小ホール
- 講師 宮崎牧子氏（大正大学教授）

ご相談内容によって必要があれば専門機関や専門業者にお繋ぎいたします。



各種相談事業等の予定

～秘密は必ず守ります～ 相談は無料!



弁護士による 無料法律相談

13:30～16:30

法律問題でお悩みの方を対象に、弁護士による無料法律相談を行っています。1日6名の方まで相談を受け付けております。※事前に電話予約が必要となります。

9月19日(木) ハートピア古川
10月17日(木) 神岡町ふれあいセンター

であいサポートセンター 「結婚相談」

「結婚したいけど、出会いがない。今年こそは…」とお考えの方は是非ご相談下さい。専任のコーディネーターが、随時、相談等をお受けしています。

(直通携帯電話 080-2666-4053)

■出張相談日
9月18日(水) 13:00～15:00
<会場> 神岡町ふれあいセンター
10月16日(水) 13:00～15:00
<会場> 河合町保健センター

心配ごと相談

- 古川会場(ハートピア古川)
 - 9月10日(火) 10:00～12:00
 - 25日(水) 13:30～15:30
 - 10月10日(木) 10:00～12:00
 - 25日(金) 13:30～15:30
- 河合会場(河合町公民館)
 - 10月9日(水) 19:00～21:00
- 宮川会場(宮川町公民館)
 - 9月20日(金) 13:00～15:00
- 神岡会場(神岡振興事務所)
 - 9月13日(金) 18:00～20:00
 - 22日(日) 10:00～12:00
 - 10月11日(金) 18:00～20:00
 - 27日(日) 10:00～12:00

公証人による無料相談 13:00～17:00

遺言・相続・後見・離婚・賃貸借・債務弁償等に関する相談を公証人が無料でお受けします。前日までに高山公証役場へご予約ください。(電話 0577-32-4148)

9月11日(水) 神岡町ふれあいセンター 10月9日(水) 古川町公民館



飛騨神岡高校の生徒より、服飾手芸の授業で作ったエコタワシをなすな会へいただきました。頂戴したエコタワシは給食サ―ビス等で活用させていただきます。

匿名 様(神岡町) 100,000円
匿名 様(古川町) 3,639円
71,263円

津軽三味線澤田流 春龍音楽
代表 宮前春子 様(古川町)
130,000円
株式会社フローラ 様(高山市)
一般社団法人 active support

飛騨市社会福祉協議会にご寄付いただきありがとうございます。頂戴した尊い浄財等は、地域福祉の為に有効に活用させていただきます。(平成31年3月9日～令和元年7月31日受付分)



第9回

飛騨市福祉・ボランティアフェスティバル

～広げよう！福祉の輪・ボランティアの輪～



毎年盛り上がりを見せている『飛騨市福祉・ボランティアフェスティバル』。今年も文化村サマーフェスティバルと同日に開催します!!



8月25日

<会場> 古川町総合会館

9:45~15:00
(各コーナーは14:20終了)

クラウンToKaがやってくる!

その他、健康・福祉に関する相談コーナーや、防災に関する体験コーナー、市内ボランティア団体や福祉協力校の活動紹介等もあります。

- 食べ物バザー
 - 昔遊びコーナーや無料包丁研ぎなど…
- 家族でたのしめるイベントもりだくさん!

支援員募集

採用予定 1名

令和元年度飛騨市社会福祉協議会職員募集要項

- ◇業務内容 障がい児者施設における障がい児者支援業務及び一般事務
- ◇勤務地 飛騨市神岡町
- ◇受験資格 大学卒業程度の学力を有し、教員免許及び社会福祉主事任用資格(三科目主事含む)を有する方、または令和元年度取得見込みの方で、飛騨市在住または採用時飛騨市在住予定の方(採用時に飛騨市にお住まいで無い方は不採用)
- ◇試験方法 論文試験(課題式 800字以上、1,200字未満1題)と面接試験により行う
- ◇提出書類等
 - ①履歴書(市販のもので可、3ヶ月以内に撮影の写真添付)
 - ②最終学校の成績証明書 ※成績証明書が経過年数により取得できない場合は卒業証明書
 - ③資格証明書類(教員免許及び社会福祉主事任用資格に該当する科目履修を証明するものコピー可) ※資格取得見込者については、「受験資格取得証明書」を提出すること
- ◇受付期間 8月15日(木)から8月26日(月)午後5時まで(郵送の場合は必着)
- ◇提出先 月～金曜日(祝日を除く)の午前8時30分から午後5時までの間に、飛騨市社会福祉協議会へ持参、もしくは書留、簡易書留で郵送してください

関連事業についての
お問い合わせは

飛騨市社会福祉協議会

TEL0577-73-3214

飛騨市社協 検索

〒509-4221 飛騨市古川町若宮二丁目1番66号

■URL <http://www.hidasi-syakyo.net/> E-mail : info@hidasi-syakyo.net



しゅ
ひだ守ちゃん